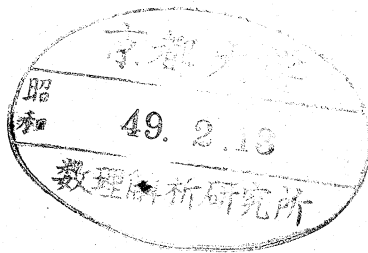


K-510

数理解析研究所講究録 201

代数解析学の最近の展開



京都大学数理解析研究所

1974年2月

代数解析学の最近の展開

研究会報告集

1972年6月7日 ~ 6月10日

目次

1. 序	佐藤 幹夫	1
2. Heckeの予想について	京大 理 土方 弘明	2
3. 実解析解の semi-local な存在について	東京教育大 理 鈴木 文夫	6
4. General Boundary Problems for Linear Differential Equations.	東大 理 大脇 信一	19
5. ウルトラ超函数の構造	上智大 理工 森本 光生	126
6. Ultradifferentiable function と ultradistribution の 空間の位相的構造	東大 理 小松彦 三郎	142
7. 公理的ポテンシャル論における Duality と Cohomology	早大 理工 郡 敬昭	166

序

この講究録に収めるのは1972年6月7日～10日に数理研で行われたシンポジウム“代數解析學の最近の展開”の講演記録である。一部の講演者が外国出張中であつた等の事情の爲原稿が揃わず、このように出版が遅れたことをはやはやと原稿を寄せられた講演者の方々始め皆様に責任者としておわび申し上げたい。1973年12月現在で原稿の頂けなかつた藤原大輔氏の講演“Distributionの特異性”及び柏原正樹氏の講演“Microhyperbolic operator について”の記録は割愛させて頂いた。柏原氏の講演の内容に因しては、1973年9月の数理研シンポジウム“超函数と線型微分方程式Ⅱ”報告集(近刊予定)の同氏と河合隆裕氏との共同報告: *On microhyperbolic pseudo-differential operators* を参照されたい。

1973年12月11日

佐藤 幹夫